

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	93	学校名	仙台市立福岡小学校	校長名	清 秀子
------	----	-----	-----------	-----	------

1 取組のタイトル

地域と関わり、自然と環境を大切にする児童の育成



2 取組の紹介

○学童農園での栽培活動

本校では、学童農園（水田）で米の栽培を行っています。毎年、全校児童で5月に田植えをし、9月に稲刈りを行います。地域の環境保全会の方々に、田植えや稲刈りのコツを教えていただいたり、保護者と一緒に活動したりすることで、地域の環境に目を向け、人と関わりながら自然に親しむ取組を行っています。



学童農園（畑）では、じゃがいもやさつまいも、大根、白菜を育て収穫しました。野菜の成長を実感する体験を通し、食物に感謝する気持ちを持つことができました。

11月の全校感謝の会では、栽培活動でお世話になった環境保全会の方や日頃お世話になっているボランティアの方々をお招きして感謝の気持ちを伝えました。収穫したお米や野菜を使っておにぎりと豚汁を作り、全校児童、保護者、地域の方々と収穫の喜びを感じながら会食しました。



○防災への取組

一人一人が防災への意識を高めることができるように、防災カルタを使って楽しく遊びながら身近にある危険とその対処法について学びました。



○地域に残る福岡大堰を訪ねて

今から350年以上前に福岡地区の農業用水を確保するために作られた福岡大堰潜り穴用水路を歩きました。地域の方々が現在も維持管理にも努められていることを知りました。



3 取組の成果（児童の変容）

特色を生かした全校での米作りや野菜作りを通して、保護者や地域の方々との絆に気付き、自然豊かな地域を大切にしようとする心が育ってきています。また、地域に残る貴重な文化財に触れ、先人の苦労と努力を学び、地域を見つめることができました。